

## 令和5年度 総会開催



平出会長あいさつ



## 子供達の交流を復活させたい!

令和5年度三島市国際交流協会総会が、5月9日(火)、みしまプラザホテルにて開催されました。冒頭、平出利之会長が挨拶。「4年度もコロナの影響で実施できなかった行事がいくつもありました。特に、若い人の交流行事ができなかったことが一番残念です。今年度は、7月にパサディナから子どもたちが来島しますし、国際交流フェアも開催します。コロナはまだ収束とはいえない状況ですが、可能であれば、姉妹都市・友好都市との交流、特に子どもたちの派遣を復活させたい。皆さんのご協力をよろしくお願いします」と述べました。来賓の豊岡武士市長の祝辞の後議事に入り、4年度の事業報告、決算報告、5年度の事業計画、予算等の案件を審議、全ての議案が承認可決されました。

なお、本年度は、総会後の懇親会が4年ぶりに開催され、久しぶりに会員間の交流が賑やかに実現しました。

### 令和5年度 事業予定

5月	国際交流フェア
7月	国際理解教育(出前講座)
7~8月	夏期語学講座(中国語・韓国語・スペイン語)
7~8月	フレンドシップ2023(パサディナから来島)
9~11月	日本語の教え方講座
10月	英語スピーチコンテスト
11月	オータムフェア
12月	中国語スピーチコンテスト
1月	新春交流事業



第30回

# 国際交流フェア

2023年5月21日(日) 商工会議所TMOホール



コロナ禍で中止されていた国際交流フェアが4年ぶりに開催されました。平出会長、豊岡市長の挨拶の後、世界のステージパフォーマンスが披露されました。「ハワイアンダンス」では観客が飛び入り参加で花のレイをかけてダンサーと共にダンスを楽しみ、「ベトナム伝統ダンス」では華やかな衣装に身を包んで伝統的なダンスを披露、ベトナムの民族衣装についてのクイズも出題、民族衣装のファッションショーも行われました。「二胡」の演奏ではピアノ & ボーカル、サックス & フルートとのセッションが行われ、会場が一つになり、おおいに盛り上がりました。各ブースでは三島市在住の原アンナさん(ウクライナ出身)の作品販売、順天堂大学保健看護学部学生が制作した『痛みのオノマトペ言語対比表』、国際交流協会の活動を紹介したコーナー、カワセミバッジの販売、景品盛りだくさんのくじ引きコーナー、世界の料理コーナーではブラジル、コロンビア、フランスなど、国際色豊かな料理に舌鼓をうち、珍しい世界のお菓子の販売コーナー、冷たい飲み物の販売など『世界の楽しい!』が会場いっぱいにあふれていました。







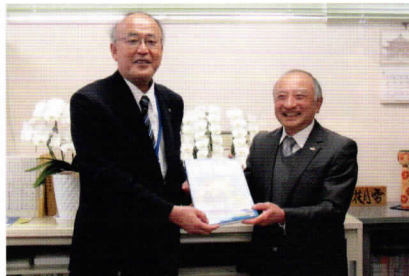
# 市立小中学校に図書を寄贈



～今年で19回目～

毎年恒例となっている図書の寄贈のため、平出利之会長ほか役員が、4月25日、三島市教育委員会を訪れ、今年度より新任の小塚英幸教育長に市立小中学校21校分の本を手渡しました。

今年度の寄贈は「今がわかる 時代がわかる 世界地図2023」(成美堂出版)というもので、世界地図ばかりでなく、国際政治経済の情勢、資源やエネルギー、文化・スポーツ、さらには、ウクライナ紛争や新型コロナウイルス感染症はもとより、食品ロス、プラスチックごみ、温暖化、飢餓や貧困など、地球規模で起きている様々な問題をわかりやすく解説しています。子供たちが楽しみながら勉強して、広く世界のことに興味を持ってくれるようになればうれしく思います。



小塚教育長(左)に贈呈する平出会長



## タケダファミリー 来島

パサディナのブライアン・タケダさんのファミリーが、5月に来島しました。今回は、大阪、和歌山のご親戚を訪問する為の来日で、途上、三島にも立ち寄られたものです。ブライアンさんの母みゆきさんは、95歳というご高齢ですが、長旅の疲れも見せず、大変お元気そうでした。



## 新職員紹介

国際交流室長 齊藤知穂さん



令和5年4月1日から国際交流室長として、皆様と共に活動することとなりました齊藤知穂と申します。

3年前から新型コロナウイルス感染症の影響により多くの活動が止まってしまい、人と人との交流が思うようにできなくなっていました。その中でも、山田中学校と麗水市の中学生とのリモートを使った新たな方法での交流が始まり、本年度は中郷中学校でも行う予定となっています。

また、新型コロナウイルス感染症が5類となり、元の生活にもどりつつある中、三島市の国際交流においても、今年度は、麗水市の市長が来島される予定となっており、姉妹都市・友好都市との青少年交流であるフレンドシップ事業も、パサディナ市からの学生の受け入れが始まるなど、交流が再開できることを嬉しく思っています。

そして、海外との交流だけではなく、三島市に住んでいる約1,400人の外国人の方々が安心して生活することができ、三島市を第2の故郷と思っていただけるよう、国際交流、情報発信、そして多文化共生社会に向けて会員の皆様と一緒に活動していきたいと思ひます。どうぞ宜しくお願いいたします。





## J I M のみしまものがたり ㊥

### 暮らしの中にある色彩

毎年この時期になると、初めて日本にやって来た 1995 年春の思い出がよみがえってきます。

その年のゴールデンウィークまでには、なんとなく日本での暮らし方がわかり、大まかな土地勘もつきました。不安なく旅行をし、何人が友達もできて。また、どの店に行けば美味しいラーメンが食べられるか知ったことも、生活していくうえでとても大切でした。

ところが、このように静岡での新しい生活が落ち着いてきても、なかなか慣れなかったことがありました。それは言葉の壁やカルチャーショックではありません。風景を彩る色の強烈さと豊かさです。カラーショック、とでも言うのでしょうか？ 30 年の時を経た今でも、これらの色彩に私は心を揺さぶられるのです。



この土地で育った皆さんにとって、こうした色鮮やかな風景はいつも身近で当たり前なものでしょう。

冬の終わりに濃いピンク色の梅の花が咲き、早春には繊細な桜色が続きます。そよ風が吹くまばゆい緑一面に咲き乱れるツツジやフクシア。紫のアヤメが存在感を誇り、初夏には青やクリーム色のグラデーションが美しいアジサイが街を彩ります。そう、モノクロのフィルターがかかったような梅雨どきでさえ、色が輝いているのです。

ヒマワリ、アサガオ、コスモス、ネモフィラ…季節とともに花も移り変わっていきますが、そろそろこのあたりにしておきましょう。今日も街に出て、色彩を楽しんでいきますから。



#### 麦畑 (編集後記)

- ★本格的活動再開。みんなパワーチャージ！(桜)
- ★PasadenaのBryanさんが  
いいこと考えてるみたい♪(青)
- ★何か楽しいことしたい、とワクワク感しかない(牡蠣)
- ★Did you know the root of 'green' is  
an ancient word for 'grow'? (J)
- ★あふれる笑顔に、癒やしと勇気をもらえる喜び(明)
- ★今年も猛暑？熱中症に注意！(S)

#### LINE 公式アカウント友だち追加



▲友だち追加

イベント情報、語学講座等の募集案内、その他協会からのお知らせ等、「友だち追加」をして情報収集ツールとしてご活用ください。



▲運用ポリシー

#### 申込み・問合せ

- ★ 三島市国際交流協会 (MIRA) 事務局  
TEL 976-1020 FAX 976-1021
- ★ 三島市国際交流室  
TEL 983-2645  
三島市中央町5-5三島市役所中央町別館



▲ホームページ